

# 滋賀の家展 House of Shiga

Life and Connection with  
the Environment

2024.7.13 Sat—9.23 Mon  
滋賀県立美術館

時間：9:30—17:00(入場は16:30まで)

休館日：月曜日[ただし祝休日の場合には開館し、翌日火曜日休館]

主催：滋賀県立美術館、京都新聞

特別協力：株式会社木の家専門店 谷口工務店、BBCびわ湖放送

後援：エフエム京都

助成：公益財団法人朝日新聞文化財団

企画：三宅敦大(滋賀県立美術館学芸員)

入場料：一般1200円(1000円)、高大生800円(600円)、小中生600円(450円)

※2024年8月は大学生以下は無料でご覧いただけます。

\*同時開催中の常設展もご覧いただけます。

\* ( )内は20名以上の団体料金

\*身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方は無料

\*お支払いは現金のみとなりますので、ご注意ください。

Opening Hours: 9:30—17:00 (Last admission at 16:30)

Closed: We are closed on Mondays

(If Monday is a national holiday, closed on the following day.)

Organizer: Shiga Museum of Art, The Kyoto Shimbun

Special supporter: Wooden House Specialty Store Taniguchi Co., Ltd.,  
Biwako Broadcasting Co., Ltd.

Supported by: FM Kyoto

Grants from: The Asahi Shimbun Foundation

Curator: Miyake Atsuhiko (Shiga Museum of Art)

Admission: Adults 1200(1000)JPY,

University & High School Students 800(600)JPY

Junior High School & Elementary School Students 600(450)JPY

\*In August 2024, university students and younger can visit the museum for free.

- Admission Fees in ( ) are group rates for groups of 20 or more.

- Tickets for this exhibition can also be used to visit the collection exhibition.

- Holders of a physical disability certificate, mental disability certificate or medical rehabilitation handbook: Free

- We only accept cash.



1. 池田隆志+池田貴子 | design it 《和邇のコート・ハウス》2020/Photo by Hiroyuki Hirai



2. 畑友洋建築設計事務所《大津の家》2016/Photo by Toshiyuki Yano

## イベント情報

### ■「学芸員によるギャラリーツアー」

「滋賀の家展」について担当学芸員と一緒に展示室を回っていきます。

### ■「スペシャルトーク」※要事前申込

展覧会で紹介している建築家を招いてのトークイベントを開催予定です。

### ■「たいけんびじゅつかん」※要事前申込

会期中、以下の日程にて小中学生と保護者の方を対象とした、展覧会の鑑賞と創作体験がセットになったワークショップを開催します。

8月25日(日) / 9月22日(日)

### ■「滋賀県立美術館開館40周年記念祭」

開館40周年を記念し、8月25日(日)はいろいろなワークショップが楽しめる「アートにとぼん!フェスティバル」と「ナイトミュージアム」などを実施予定です。

\*詳細な情報については、後日にウェブサイトで公開しますので、そちらをご確認ください。

## アクセス

### 公共交通機関をご利用の場合

JR琵琶湖線(東海道本線)「瀬田駅」(京都駅から普通電車で約17分)  
(京阪電車は「京阪石山駅」からJR乗換え)下車、「大学病院」行きのバスに乗車(約10分)、「県立図書館・美術館前」または「文化ゾーン前」下車(便によって停まるバス停が異なります)、美術館までは徒歩約5分

### お車をご利用の場合

新名神高速「草津田上インター」から約5分、びわこ文化公園園駐車場(無料・3か所)利用、美術館までは徒歩約5分

\*お身体の不自由な方は、びわこ文化公園東駐車場(有料)の有人ゲートからお車を乗り入れて、美術館までお越しいただけます。

### 小さなお子さんがある、障害があるなど、何らかの理由で来館を迷っている方へ

当館では、展示室でもしーんと静かにする必要はなく、おしゃべりしながら過ごしていただけます。また、目が見えない、見えづらいなどの理由でサポートや展示解説をご希望される場合や、その他、来館にあたって不安がある場合には、[お問い合わせ]からご連絡ください。事前の情報提供や、当日のサポートのご希望に、可能な範囲で対応いたします。



## お問い合わせ

### 滋賀県立美術館

〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1  
TEL 077-543-2111 (8:30-17:15) FAX 077-543-2170  
E-MAIL info@shigamuseum.jp



「滋賀県」という視点で「家」を考えてみると、面白いことがいくつもあがってきます。たとえば1961年以降、日本を代表するいくつものハウスメーカーがプレハブ工場を設置しています。また、惜しくも2022年に解体された、黒川紀章設計の中銀カプセルタワービルの「カプセル」は、米原市内の工場で作られたもの。その意味では(部分的にであれ)Made in Shigaの建築だったとも言えます。そして、滋賀県は面積の半分を森林が、6分の1を琵琶湖が占めるという特徴的な地形ゆえ、多様な暮らしのかたちを見ることができる場所なのです。

本展は、1960年代の日本の住宅産業と滋賀県の強いつながりから、現代建築家による実践までを紹介します。パンフレット、模型、図面、写真といった、建築展ならではの資料だけでなく、家具や、建築家や施主のインタビュー映像なども展示するので、建築に専門的な関心を持つ人だけでなく、滋賀で生活する人や、今まさに滋賀で生活することについて関心を持つ人にとって、興味深いものになるはず。本展が、「滋賀の家」と、私たちの未来の生活や環境を考えるきっかけになれば幸いです。



詳細はwebサイトから  
English version is available on the website

### 滋賀県立美術館メンバーズ

年額2400円(一般)で何度でも観覧いただけるお得な年間パス(滋賀県立美術館メンバーズ)入会受付中

### 次回展覧会予告

「生誕100年記念 人間国宝 志村ふくみ展 色と言葉のつむぎおり」2024年10月8日(火)–11月17日(日)



Anniversary



Shiga Museum of Art  
滋賀県立美術館